

# 2019. 8. 18(日) 2019 茂原ミニバイク3時間耐久<東コース>特別規則書

## 大会趣旨

第9回の東コースミニバイク3時間耐久、今年も「エンジョイ重視」で開催しておこないます。  
ぜひご理解いただき、全員が最後まで楽しめるようご協力をお願いいたします。

## 受付期間

エントリー開始 7月1日(月)~8月11日(日) 定員になり次第、受付終了。

## 開催日/開催場所

2019年8月18日(日)茂原ツインサーキット 東コース 1.2km

## 参加クラス

SPクラス 15チーム ・OPENクラス 20チーム GROM HRC Trophy 5チーム 3クラスとなります。  
合計 40チーム限定 (SP/OPEN合わせて35台となる場合あり)  
\* SPクラスのマシンのみ場合は、SPクラス。 SPとOPEN 1台ずつの場合は、OPENとなります。

## 車両規則

\* SPクラスの最低重量は、茂原MOTOWESTGP M2クラスの基準に準ずる。 SP 2st 120kg 4st 123kg  
\* 参加車両規則は、MOBARA MOTOWEST GPに準ずる。 SPクラス<12・17>、OPEN 2スト100cc以下・4スト155cc以下  
\* SPクラス……タイヤは一般市販されていて、通常ルートで購入出来る物のみ使用可。  
スリックタイヤおよび摩耗限度を超えた物、グルーピング(溝きり、カッティング)したものは不可。  
ミニバイクレース専用タイヤの使用を認める。(S01/S02・KR337・KR410・12inch 車用レインタイヤ等)  
但し、17インチ車両で12インチ車両と混走するクラスに参加する場合は、レーシングレインタイヤの使用を認める。  
\* OPENクラス……スリックタイヤの使用可。レーシングレインタイヤの使用を認める。  
\* ノーウイトで参加する場合は、OPENクラスとする。  
\* GROM HRC Trophyクラスは、GROM CUP HRC Trophy車両規則に準ずる。  
\* ドレンボルトのワイヤリング・ウォーターボルト・ラインのワイヤリング・キャッチタンク必着  
\* ボルト類の脱落等無いように増し締め徹底。 \* 4st車両のアンダーカウルは必着とする。

## スタート方法

スタート方法は、ルマン式<受付順にゼッケン番号とスタート順が確定です <OPEN前列 SP・GROMが後方スタート>

日章旗にて行い、旗がふられたらスタートです。

\* 10秒カウントで行います、10・9・8……1・スタートの合図とともに旗が振られます。

フライングスタートは、ピット停止のペナルティーとなる。

## ピットロードの使い方

エンジン停止場所で一時停止後エンジン止め ・押してエンジン始動場所まで移動後、スタート

\* ペナルティー等も同じ方法で行います。

## ピット回数

各チームのピットイン回数は最低 5回

## 途中ボード/合図

残り時間ボード

60分 → 30分 → 10分 → 5分 → ラスト 1周の合図をゼッケンボードと指1本の合図後、戻ってチェッカーがでます。

## パドックについて

パドックは指定となり、ゼッケン順となります。

\* トランスポーター以外の車は、2コーナー裏の駐車場へ移動して下さい。

\* ピットクルー・応援等の車両は、2コーナー裏へ移動をお願いします。

## 選手交代 / ピットロード パドックの使い方

計測器がバトン代わりになります。

ピットロードは、追い越し追い抜き禁止となります。発見した場合は、再度ピット停止となる。

ピットレーンの交代場所は、選手交代 センサー交代のみとする。

マシンの作業・給油は、屋根付き内で行う事。

## 給油について

1台のチームは、車検場にて給油を行う。

その他、ガソリン給油&作業は全て、各パドックで行う

給油する場合は必ず、消火器等を持参する。

\* 無い場合、茂原設備を使用した場合、3000円/1本 別清算となる。

## スペアマシン登録について

1台のチームのスペアマシンは、必ず車検を受ける事、受け無い場合は失格となる。

## セーフティーカー &回収車について

セーフティーカー &回収車がコースインした際、全コースマーシャルから黄色旗とSCボードが出される  
及び、メインポストにおいて白旗・黄色旗が出され追い越し追い抜き禁止となる。

トップの選手からスロー走行 縦一列走行とする。

\* 1位がピットインした場合、2位から先導走行とする。

セーフティーカーの入っている場合は、追い越し追い抜きは禁止とする。

車間距離は、なるべく空けない様 1列での走行をお願いします。

\* 悪質な車間距離を空けているチームには、白黒旗がでます。

1回目 注意 2回目 ピットスルー 3回目失格

セーフティーカーが入っている間は、PIT IN / OUT は可能。

但し、PIT OUTする際は、隊列の最後尾につく事。

## SC後の再スタート

再スタートについては、セーフティーカーがPIT IN した後、

再スタートの合図は、グリーンフラッグで行う。

\* ホームストレート赤パイロン スタートラインを超えるまでは追い越し追い抜きは禁止。

## チェッカー 順位の決定

順位は、チェッカーを受けた順によって決定する。

コントロールラインを通過する時はライダーとマシンと一緒に通過しなければならない。(押しで通過してもよい)

同一周回数の場合は、その周回を先にコントロールラインを通過した者を優先する。

## レースの成立

レースは1位の者が、レース50% スタートから1時間30分経過時点で成立とする。尚それ以降に赤旗によるレース中断、  
尚且つ競技長承認の元、レースの続行が困難と判断された場合は、赤旗提示の1周前の順位を最終結果とする。

再スタートは中断の前週の順位により、スターティンググリッドを決定し、セーフティーカーと同じ方法でスタートし  
残り時間のレースを行う。この場合、再スタートに伴うサイティングラップも周回数として計算する。

## チェッカー後

チェッカー後、3コーナーで全車停止後、優勝チーム先導で2列目以降は、2列でパレードランを行う

## 再車検について

再車検は、抜き打ちのみ行う場合がある。

各チームの重量確認は、最後のライダーは、車検場にて必ず重量の確認を行います。登録台数分行う。

コースマーシャルの確認後、回収車となります。

## ショートカットについて

全てのショートカットは、公式練習中、耐久レース中は、全て使用禁止となります。

\* 各チェッカー後は、3コーナーのコースマーシャルの指示に従い、ショートカットを使用する。

## ペナルティについて

■回収された段階で、ペナルティー マイナス 2周

■3-8のショートカット マイナス 2周

■コース内のマシントラブルによる走行不能のマシンでオフィシャルが手伝う場合、マイナス1周

■ピット回数5回以下は、1回につき マイナス 3周

■イエローフラック無視 マイナス 2周

## ペナルティの例外

\* 走行ライン・最終コーナーでの危険な場所はオフィシャルが手伝う場合

\* 最終ピットロードの上り坂は自力で押せない場合、オフィシャルが手伝う場合

## NEW! ハンデについて

決勝結果のベストタイムを基準にハンデありクラスへ加算致します。

53秒代のチームに、ハンデなし。 56秒代のチームに、プラス40周加算

54秒代のチームに、プラス10周加算 57秒代以上のチームに、プラス50周加算

55秒代のチームに、プラス25周加算

## NEW! マシン1台ハンデ

マシン1台のチーム場合は、3周加算となります。但し、スペアマシンの登録は出来ません。

## NEW! レジェンドハンデ

最高年齢 1名を対象にする

オーバー45.....1周加算 \* 45歳以上の方が、チームにいる場合、ハンデありクラスへ加算致します。

オーバー50.....3周加算 \* 50歳以上の方が、チームにいる場合、ハンデありクラスへ加算致します。

オーバー55.....5周加算 \* 55歳以上の方が、チームにいる場合、ハンデありクラスへ加算致します。

オーバー60.....7周加算 \* 60歳以上の方が、チームにいる場合、ハンデありクラスへ加算致します。

## 表彰について

### 総合表彰

総合表彰、ハンデなし、ハンデあり表彰の3つの表彰を行います。

### ハンデなし表彰

総合表彰 上位 3位 / クラス別表彰 SPクラス、OPENクラス

### ハンデあり表彰

\* クラス別表彰は、参加台数3台までは、1位のみ、4台で2位、5台~15台まで3位、16台以上は、5位まで

\* クラス別表彰は、参加台数3台までは、1位のみ、4台で2位、5台~15台まで3位、16台以上は、5位まで